

参 考

平成 26 年度  
部局別当初予算(案)の概要

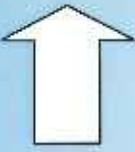
平成 26 年 2 月 7 日  
沖縄県

知事公室

## 知事公室 平成26年度当初予算(案)概要

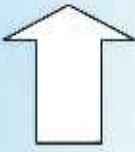
平成26年度当初予算額 4,823百万円(対前年度比12%増)

消防防災体制の  
強化



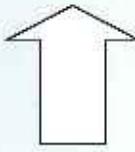
- 消防共同指令センター整備支援事業 258百万円
- 沖縄防災情報システム強化事業 194百万円
- 沖縄県大災害時救援システム検討事業 14百万円

米軍基地から派生  
する諸問題の解決



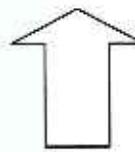
- 基地関係業務費事業 35百万円
- 地域安全政策事業 108百万円

不発弾処理の  
加速化・効率化



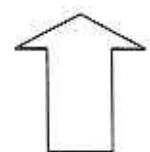
- 不発弾等処理事業費 2,722百万円

県政情報の発信を  
強化・拡充



- 広報活動事業費 76百万円
- 沖縄ソフトパワー発信事業 52百万円

ウチナーネットワークの  
拡大・人材育成



- 次世代ウチナーネットワーク育成事業 60百万円
- おきなわ国際協力人材育成事業 43百万円

總務部

# 総務部

# 平成26年度当初予算(案)概要

## 県職員の 人材育成

105,446千円  
(対前年度比14%増)

### 【推進方向】

- 人事管理制度や各種研修制度、人材確保の人材育成を推進
- ・アジアや世界を視野に入れた施策の展開等に資する人材を育成



## 行政事務の 合理化・効率化

538,790千円  
(対前年度比84%増)

### 【推進方向】

- 新たな政策課題への対応や21世紀ビジョン基本計画等の着実な推進
- ・新たな行政財政改革プランを策定し、さらなる行政改革に取り組む
- ・文書管理システムの開発と県政文書のデジタル・アーカイブ化

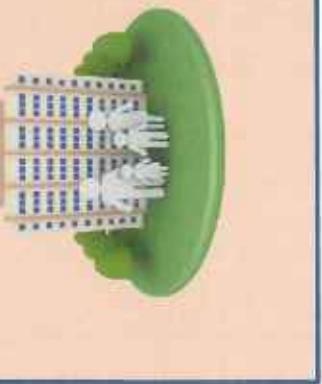


## 県有財産の 効率的管理

1,710,684千円  
(対前年度比40%増)

### 【推進方向】

- ・庁舎管理の効率化による経費の節減と環境負荷の軽減
- ・県有財産の総合的な利活用の推進による歳出の抑制と歳入の確保



## 私学の振興

4,054,016千円  
(対前年度比25%増)

### 【推進方向】

- ・児童生徒が安心して学べる教育環境の整備
- ・学校経営内容の充実



## 県職員の人材育成

新…平成26年度新規事業 ソ…ソフト交付金

- 国際戦略推進人材育成事業（成長著しいアジア地域等への職員派遣・研修経費） 15,151千円
- 県職員研修修繕費（自治研修所における研修経費） 75,721千円
- 国内外派遣研修修繕費（自治大学等への研修生派遣経費） 6,877千円
- 海外派遣研修実施費（財）自治体国際化協会への職員派遣経費） 5,640千円
- 人事評価制度運用に係る経費） 2,057千円

## 行政事務の合理化・効率化

- 文書管理システム開発事業（文書管理体制開発に係る経費） 115,551千円
- 行政管理費（県行政の効率的運用を図るために必要な経費） 138,075千円
- 行政改革監査（県行政の公正かつ効率的な執行と運営改善を図るために要する経費） 3,490千円
- 行政改革推進費（行政財政改革懇話会及び総務事務の集中化準備等に要する経費） 16,684千円
- 行政監査（行政の適正かつ効率的運営を図るために要する経費） 10,519千円
- 琉球政府文書デジタル・アーカイブズ推進事業（琉政文書をインターネットで公開） 66,794千円

## 県有財産の効率的管理

- ファシリティマネジメント推進事業（ファシリティマネジメントの導入による県有財産の有効活用の推進） 177,250千円
- 公有財産管理運営費（公有財産の維持管理及び運用に要する経費） 67,144千円
- 庁舎維持管理費（本庁舎、南部・中部・北部合同庁舎の維持管理に要する経費） 882,345千円
- ESCO事業（ESCO事業に要する経費） 31,065千円
- 本庁舎昇降機改修事業（本庁舎昇降機の耐震化と安全化を図るための改修経費） 382,590千円

## 私学の振興

- 私立幼稚園読書環境整備事業（基礎学力向上に資するため、私立幼稚園の本購入等に助成） 36,259千円
- 私立学校等教育振興費（私立学校及び専修・各種学校等の教育内容の充実等に助成） 65,683千円
- 沖縄県私立学校施設改築促進事業（私立学校の老朽化校舎等の改築事業に助成） 102,074千円

# 企画部

# 企画部 平成26年度当初予算(案)概要

558億円(前年度483億円 対前年度比15.5%増) 124事業

## 1 離島振興、定住条件整備

- (1) 離島地区情報通信基盤整備推進(光ケーブル) 28億円
- (2) 離島住民等交通コスト負担軽減(空・海) : 12億円
- (3) 離島航路運航安定化支援(船の購入) : 22.9億円
- (4) 離島空路確保対策事業 5.4億円
- (5) 石油製品輸送等補助事業 : 9.8億円
- (6) 離島体験交流 1.8億円

## 3 科学技術振興

- (1) 医療基盤活用型クラスター形成支援(医療技術移転) : 2.2億円
- (2) 亜熱帯・島しょ型エネルギー基盤技術研究 7億円
- (3) 知的・産業クラスター形成推進(研究支援) 2.6億円
- (4) 感染症医療研究ネットワーク基盤構築 1.9億円

## 4 市町村振興・跡地利用

- (1) 沖縄振興特別推進交付金(市町村) 312億円
- (2) 特定駐留軍用地内土地取得(跡地基金) : 16億円

## 2 交通体系の整備

- (1) 鉄軌道を含む新たな公共交通システム導入促進 1.2億円
- (2) 公共交通利用環境改善(IC乗車券) : 21.7億円

## 5 その他

- (1) 地域総合整備資金貸付事業費 10億円
- (2) 知事選選挙費 5億円
- (3) 社会保障・税番号制度推進事業 0.8億円

部活生境環

# 環境生活部 平成26年度当初予算(案)概要

## 主要施策

### 環境の保全に関する事項

- 自然環境の保全・再生・適正利用 (生物多様性の保全、陸域・水辺環境の保全、自然環境の再生・適正利用、「奄美・琉球」の世界自然遺産登録の推進)
- 持続可能な循環型社会の構築 (廃棄物の適正処理の推進、海岸漂着物の適正処理等の推進)
- 低炭素島しょ社会の実現 (地球温暖化防止対策の推進)
- 米軍基地から派生する諸問題への対応 (米軍基地の運用に伴う環境問題への対応)



### 県民生活、生活衛生及び交通安全に関する事項

- 安定した水資源の確保と上水道の整備 (水道施設の整備、水道広域化の推進)
- 食品等の安全・安心の確保 (食品衛生対策、飲料水衛生対策)
- 安全・安心に暮らせる地域づくり (安全なまちづくりの推進、飲酒運転根絶に向けた社会づくり、消費生活安全対策の推進)
- 災害時被災者支援 (災害被災者の支援)



ちゅらさんいん  
財團法人  
沖縄

### 平和及び男女共同参画に関する事項

- 女性に対する暴力防止対策 (DV・性暴力防止対策、被害者支援の充実)
- 平和を希求する「沖縄の心」の発信と恒久平和創造への貢献 (国内外に向けた平和の発信と次世代への継承、平和創造への貢献活動の支援)



女性に対する暴力根絶の  
ためのシンボルマーク



OKINAWA  
PEACE PRIZE

# 環境生活部 平成26年度当初予算(案)概要

## 主要事業

### 米軍施設環境対策事業

#### 事業概要

米軍の活動に起因する環境問題を解決するために、国と連携し、日米地位協定への環境条項の新設など、新たな環境保全のしくみづくりを推進する。

- 米軍施設に係る環境情報の収集・分析
- 返還予定地等の環境調査や環境浄化の推進

■ 予算額 30,607千円 <一括交付金(ソフト)新規事業>

■ 担当課 環境政策課 [ H26年度「環境部環境政策課 基地環境特別対策室」 ]

### 海岸漂着物地域対策推進事業

#### 事業概要

沖縄県海岸漂着物地域対策推進事業基金を活用し、海岸漂着物の回収処理、調査研究、発生抑制対策などを実施する。

■ 予算額 335,769千円 (H25:268,630千円)

■ 担当課 環境整備課 [ H26年度「環境部環境整備課」 ]

### 水道広域化推進事業

#### 事業概要

本島と離島の水道サービスの格差を是正し、定住条件の整備を図るために、関係機関協議会、実証事業などを実施する。

■ 予算額 25,576千円 (H25:23,902千円) (ソフト)事業

■ 担当課 生活衛生課 [ H26年度「保健医療部生活衛生課」 ]

### 女性のためのセーフティネット実証事業

#### 事業概要

性暴力被害者に対する支援の充実を図るとともに、DVや性暴力を防止する施策を実施し、女性への暴力を生み出さない、安心・安全な社会環境の整備を促進する。

- 性暴力被害者ワンストップ支援センター実証事業
- DV防止対策事業
- 性暴力・性犯罪防止広報啓発事業

■ 予算額 28,357千円 <一括交付金(ソフト)新規事業>

■ 担当課 平和・男女共同参画課 [ H26年度「子ども生活福祉部 平和擁護・男女参画課」 ]

### 平和創造・発信事業

#### 事業概要

アジア太平洋地域を中心とした世界の平和の構築と維持に貢献した個人または団体を顕彰するため、第7回沖縄平和賞授賞式を開催する。

■ 予算額 16,236千円 (H25:5,916千円)

■ 担当課 平和・男女共同参画課 [ H26年度「子ども生活福祉部 平和擁護・男女参画課」 ]

福祉保健部

# 福祉保健部 平成26年度当初予算(案)概要(施策別主な事業一覧)

新規事業 ソ:ソフト交付金 ハ:ハード交付金  
子:子ども生活福祉部 保:保健医療部

## I. 健康・長寿おきなわの推進

- (ソ) 1. 健康行動実践モデル実証事業 7, 000千円  
(保) 2. 動き盛りの健康づくり事業 294千円  
(保) 3. 長寿がん予防対策推進事業 994千円  
(保) 4. 県民健康づくり推進事業費 983千円  
(保) 5. 健康増進事業等推進事業費 617千円  
(ソ) 6. 健康行動実践モデル実証事業 55, 392千円

## II. 子育てセーティネットの充実

- (子) 1. 安心こども基金事業 3, 882, 526千円  
(子) 2. 待機機器解消支援事業 1, 330, 622千円  
(ソ) 3. 待放課後児童児童クラブ成員者育成事業 252, 403千円  
(新) 4. 子ども・若者支援モニターモデル事業 41, 543千円  
(新) 5. 子育て総合支援モニターモデル事業 107, 304千円  
(ソ) 6. 子母子生涯を通じた女性の健康新規事業 59, 842千円  
(保) 7. 特定不妊治療費助成事業 6, 967千円  
(保) 8. 特定不妊治療費助成事業 211, 706千円  
(保) 9. こども医療費助成事業 1, 144, 342千円  
(保) 10. こども医療費助成事業 1, 144, 342千円

## III. 健康福祉セーフティネットの充実

- (子) 1. 介護給付費等負担事業費 14, 161, 775千円  
(子) 2. 重度心身障害者(児)医療費 1, 151, 440千円  
(子) 3. 障害のある人も暮らしやすい社会づくり事業 45, 577千円  
(保) 4. 医学臨床研修事業費(ソフト交付金分含む) 251, 388千円  
(保) 5. 県立病院医師確保環境整備事業 176, 267千円  
(保) 6. 救急医療用ヘリコプター活用事業 251, 800千円  
(ソ) 7. 医療施設近代化施設整備事業 90, 132千円  
(子) 8. 地域福祉支援計画策定期事業 3, 399千円  
(保) 9. 県立病院保出金 5, 687, 180千円  
※4及び6は、ソフト交付金事業を含む合計

## IV. 社会リスクセーフティネットの確立

- (ソ) 1. ステップハウス運営事業 16, 280千円  
(新) 2. まほらま婦人寮改築等工事 628, 571千円  
(保) 3. 新型インフルエンザ等対策特別推進事業 4, 997千円

## V. 離島における定住条件の整備

- (保) 1. 医師確保対策事業 96, 192千円  
(保) 2. 専門医派遣巡回診療支援事業 33, 558千円  
(ソ) 3. 島じょ型福祉サービス総合支援事業費 35, 328千円

## VI. 地域社会を支える人材の育成

- (ソ) 1. 福祉・介護人材育成基盤整備事業 72, 730千円  
(保) 2. 医学臨床研修プログラム経費 85, 940千円  
(保) 3. 看護師等修学資金貸与事業 101, 576千円

# 福祉保健部 平成26年度当初予算(案)概要(主要事業の内容)

## 待機児童解消支援基金事業

### 事業概要

沖縄県待機児童解消支援基金を活用し、市町村に対し、保育定員の増加分に応じた交付金(待機児童解消支援交付金)を交付することにより、市町村の待機児童対策の強化及び更なる加速化を図る。

- 交付対象  
待機児童解消計画を策定し、計画に基づいて待機児童解消に取り組む市町村

### 事業概要

- 交付金活用事業  
待機児童対策に係る市町村の独自事業 など
- 予算額：334,680千円(新規事業)
- 担当課：青少年・児童家庭課(平成26年度：子ども生活福祉部子育て支援課)

## 長寿復活健康づくり事業

### 事業概要

沖縄県の長寿復活に向けて、市町村や地域を巻き込んだ県民全体での健康づくりに取り組むため、県民一人ひとりに健康新行動の実践を促す各種メディアを活用した広報事業の展開、次世代の健康教育に向けた副読本の作成など総合的な健康づくりを推進する。

- テレビ、ラジオCM等を活用した健康づくり実践を促す広報実施
- 中小学生を対象とした食育、生活習慣等の副読本作成・配布
- 予算額：166,994千円(一括交付金(ソフト)新規事業)
- 担当課：健康増進課(平成26年度：保健医療部健康長寿課)

## 子ども・若者育成支援事業

### 事業概要

二ート・ひきこもり・不登校等社会生活を円滑に営む上で困難を有する子ども・若者からの相談に応じ、関係機関の紹介、その他必要な情報の提供及び助言を行う総合相談センターの設置等支援体制の構築を図る。

- 予算額：41,543千円(新規事業)
- 担当課：青少年・児童家庭課(平成26年度：子ども生活福祉部青少年・子ども家庭課)

## 障害のある人も暮らしやすい社会づくり事業

### 事業概要

障害者に対する誤解や偏見等をなくし、共に支え合う社会づくりのため、広域相談専門員の配置、調整委員会の設置、相談員に対する研修などを実施する。

- 予算額：45,577千円(H25:34,906千円)
- 担当課：障害保健福祉課(平成26年度：子ども生活福祉部障害福祉課)

## 県立病院医師確保環境整備事業

### 事業概要

離島・へき地の中核病院、県立診療所及び医師の供給源である本島の県立中核病院において、医師が定着する環境の整備(指導医の招聘および医療機器整備等)を行い、安定的に医師を確保し、離島・へき地における安定した医療提供体制の維持を図る。

- 予算額：176,267千円(一括交付金(ソフト)新規事業)
- 担当課：医務課(平成26年度：保健医療部保健医療政策課)

農林水産部

# 農林水産部 平成26年度当初予算(案)概要



## 現状・課題

| 平成22年 農林水産業生産額 |         |    |       |
|----------------|---------|----|-------|
| 農業             | 1,109億円 | 林業 | 924億円 |
| 漁業             | 11億円    | 農業 | 174億円 |

| 平成22年 新規就農者 |  |
|-------------|--|
| 244人        |  |

【主な課題】  
○高齢化による農業従事者減少  
○新規就農者減少  
○台風など気象災害への対応  
○農林水産物出荷の割高な輸送費  
○農業用機械等の高価化

## 21世紀ビジョン

### 農林水産業の振興

亞熱帯性気候を生かした  
農林水産業の振興  
多様な地域資源など本県の地域特性を生かした効果的な振興施策を推進し、豊かな自然環境で育まれた安全・安心なおおきなわブランドを国内外で確立する  
とともに、環境と調和し、かつ経営が維持できる持続的な農林水産業の振興を図る。また、農林水産業の6次産業化など新たな取組により附加価値を創造するプロンティア型の農林水産業を推進する。

## 目標

| 平成33年 農林水産業生産額 |         |    |         |
|----------------|---------|----|---------|
| 農業             | 1,750億円 | 林業 | 1,430億円 |
| 漁業             | 20億円    | 農業 | 300億円   |

| 新規就農者 |          |
|-------|----------|
| 毎年度   | 300人確保   |
| 10年で  | 3,000人確保 |

## 7本の柱

ア おきなわブランドの確立と生産供給体制の整備  
イ 流通・販売対策の強化

ウ 農林水産物の安全・安心の確立

エ 農林水産技術の普及開発及び

キ プロンティア型農林水産業の基盤整備  
力 亞熱帯・島じょ性に適合した農林水産業の基盤整備

## 「7本の柱」主な事業

### ア おきなわブランドの確立と生産供給体制の整備

- 新○鳥獣被害防止総合対策事業 110百万円  
 ○災害に強い栽培施設の整備事業 1,263百万円  
 ○園芸モデル産地育成機械整備事業 527百万円  
 ○果樹生産イノベーション事業 129百万円  
 ○養豚生産性向上緊急対策事業 229百万円  
 新○配合飼料製造基盤整備事業 6百万円



流通・販売・加工対策の確立

- ◎農林水産物流通条件不利性解消事業 2,831百万円
  - ◎中央卸元市場活性化事業 536百万円
  - ◎分みつ糖振興対策支援事業 1,255百万円
  - ◎含みつ糖振興対策事業 3,274百万円
  - 新◎マグロの产地OKINAWA認知度向上事業 150百万円



農林水産物の安全・安心の確立

- ◎特殊病害虫特別防除事章 1309百万円



工 皇林造業の手稿(1) 賞成・確鑿及11經堂安定對等〇強化

- 新○農地中間管理機構事業 557百万円  
 ○沖縄県新規就農一貫支援事業 415百万円  
 ○青年就農給付金事業 840百万円  
 ○沖縄型農業共済制度推進事業 181百万円



才 豊 水 痘 挑 術 の 開 始 と 普 及

- ◎ 次世代沖縄ブランド作物特産化推進事業 103百万円
  - ◎ うちなー島ヤサイ商品化支援技術開発事業 97百万円
  - 新◎マグロ・カジキ類漁場開発事業 30百万円



キ プロシティア型農林水産業の振興

- ◎ 沖縄県農林水産物海外販路拡大支援事業 41百万円

◎ 県産食肉ブランド国内外流通対策強化事業 147百万円

◎ 新O6次産業化支援事業 127百万円

◎ 農業集落排水事業 1,928百万円

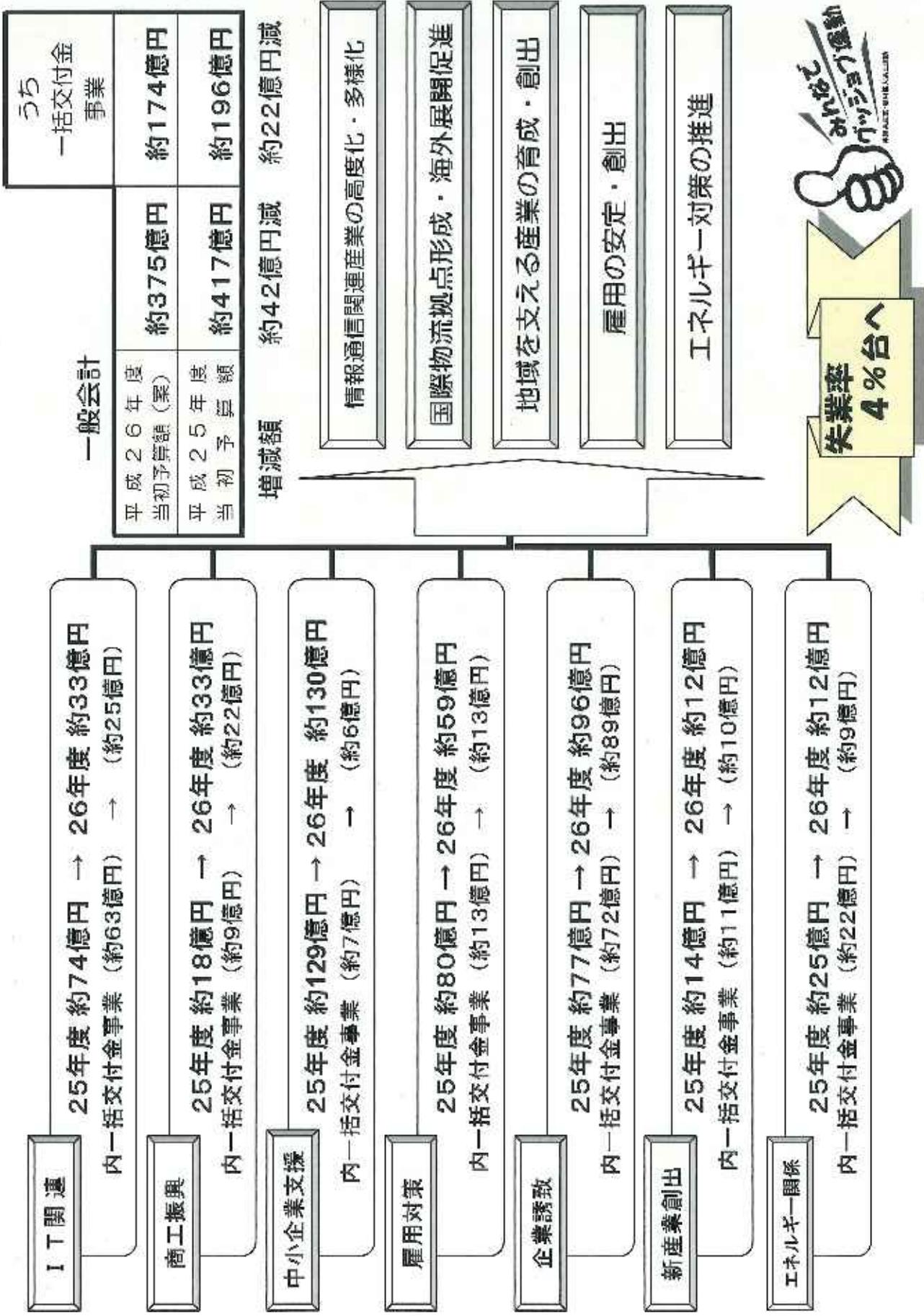
◎ 沖縄グリーン・プロジェクト事業 28百万円

◎ 産地漁協ビジネス連携新商品開発支援事業 81百万円



商工勞動部

# 商工労働部 平成26年度当初予算（案）概要



# 平成26年度当初予算

## 商工労働部の主な事業

|                          |                              |              |
|--------------------------|------------------------------|--------------|
| 1 丁 間 連                  | アジア情報通信ハブ形成事業                | 1,000,203千円  |
|                          | クラウド拠点形成等促進事業                | 655,395千円    |
| 中小企業支援                   | 県単融資事業費                      | 10,381,412千円 |
|                          | 中小企業課題解決・地域連携<br>プロジェクト推進事業  | 610,699千円    |
| 企業誘致                     | 航空機整備基地整備事業                  | 4,781,250千円  |
|                          | 沖縄国際航空物流ハブ活用推進事業             | 652,145千円    |
| 国際物流拠点産業集積地域<br>貿易工場整備事業 | 3,268,952千円                  |              |
| エネルギー関係                  | スマートエネルギーアイランド基盤構築事業         | 464,705千円    |
|                          | 海洋資源利用と支援拠点形成に<br>向けた可能性調査事業 | 29,414千円     |

### 商工振興

県産品拡大展開総合支援事業

143,639千円

戦略的製品開発支援事業

251,896千円

沖縄中小ものづくり企業競争力強化事業

1,280,611千円

沖縄工芸産業振興拠点施設(仮称)  
整備事業

10,283千円

### 雇用対策

緊急雇用創出事業臨時特例基金  
活用事業

2,595,588千円

戦略的雇用対策事業

447,753千円

新規学卒者等総合就職支援事業

195,570千円

中小企業労働環境整備促進事業

21,838千円

### 新産業創出

ライフスタイルハーモニクション創出推進事業

188,964千円

新産業研究開発支援事業

205,146千円

先端医療産業開発拠点形成事業

271,402千円

文化観光スノーツリーパーク

# 文化観光スポーツ部 平成26年度当初予算(案)概要

平成25年度の取り組み

109億1,900万円  
(当初予算)

- ・戦略的な誘客活動の展開
- ・離島観光の推進
- ・沖縄観光ブランド力の強化
- ・観光人材の育成
- ・観光客受入体制の整備

平成25年度の主な成果

勢いを継続・更なる拡大へ!

平成26年度予算(案)

130億2,000万円  
(前年度比 19%増)

- ◆過去最高の入域観光客数  
H25暦年全体 641万人  
対前年比 +57万人(+9.9%)  
(うち外国人) 55万人  
対前年比 +17万人(+46%)

- 【文化】
  - ◆しまくとぅば県民運動スタート
  - ◆沖縄芸能の県内・海外発信
  - ◆沖縄伝統空手セミナー開催  
世界12ヶ国・地域から参加

- 【スポーツ】
  - ・沖縄文化の発信・交流
  - ・文化コンテンツ産業の振興
  - ・文化活動基盤の形成

- 【スポーツ】
  - ・生涯スポーツの推進
  - ・競技スポーツの推進
  - ・スポーツコンベンションの推進

- 【予算の特徴】
  - ソフト事業 約76億円  
・沖縄観光の閑散期対策  
・観光消費額の増加対策  
・ホテル業の経営支援対策  
・しまくとぅばの普及UP  
・博物館・美術館等の誘致受入  
・スポーツ合宿等の誘致受入  
・スポーツで健康長寿  
・おきなわ復活へ

- ハード事業 約24億円  
・大型MICE受入環境整備  
・空手道会館(仮称)  
・文化発信交流拠点  
・スポーツアイランド拠点

# 平成26年度当初予算 主な事業一覧

## 【文化観光スポーツ部】

### 世界水準の観光リゾート地の形成

- ☆ ● 沖縄感動体験プログラム実証事業 7,320万円
- ☆ ○ 銀光産業実態調査事業 1,143万円
- ☆ ● 沖縄特例創設事業 6,468万円
- 沖縄特例創設事業 4,800万円
- ☆ ○ 沖縄観光消費額向上モデル事業 2,733万円
- ☆ ● 観光産業経営強化事業 3,499万円
- ☆ ○ 大型MICE受入環境整備事業 3,090万円
- 世界に通用する観光人材育成事業 1億1,070万円
- 修学旅行推進活性化事業 1億6,959万円

#### 誘客宣伝



- 沖縄ニッセンショビューロー補助事業費 1億2,989万円
- 戦略的MICE誘致促進事業 3億179万円
- クルーズ船ブロモーション事業 1億1,942万円
- 沖縄觀光国際化ビッグバン事業 24億8,779万円
- 国内需要安定化事業 6億9,070万円
- 離島融活性化促進事業 2億9,945万円
- フィルムツーリズム推進事業 9,958万円
- 沖縄リゾートエディング誘致強化事業 6,291万円
- 沖縄型リゾートダイビング戦略モデル構築事業 4,935万円

### 伝統文化の保全・継承 新たな文化の創造

#### 伝統文化の継承・発展

- 空手道会館(仮称)建設事業 14億800万円
- しまくじば普及継承事業 2,646万円
- 沖縄文化活性化・創造発信支援事業 1億8,846万円
- 沖縄伝統空手道継承・発展事業 4,586万円

#### 文化芸術施設等の整備・充実

- 文化発信交流拠点整備事業 1,207万円
- 博物館・美術館・アーティストアーバン事業 4,469万円

### スポーツアイランド沖縄の形成

#### スポーツコンペションの推進

- スポーツツーリズム戦略推進事業 4億4,167万円
- スポーツ関連商業振興戦略構築事業 3,629万円
- 芝人養成事業 1,095万円
- 世界空手道連盟アラミアリー／開催支援事業 3,000万円

#### 生涯スポーツ・競技スポーツの推進

- 地域健脚力アップ推進事業 2,554万円
- 競技力維持・向上対策事業費 2億723万円

#### スポーツ施設の充実

- 体育施設整備事業費 1億5,476万円
- 沖縄スポーツアライアンド拠点会館(仮称)整備支援事業 7億400万円



分類：☆新規事業 ●ソフト支付金 ○県単

土木建筑部

# 土木建築部 平成26年度当初予算(案)概要

## 産業インフラの整備・国際競争力の強化 事業費 576.4億円

- |                          |      |     |                      |        |
|--------------------------|------|-----|----------------------|--------|
| ハ 沖縄都市モノレール延長事業          | 121. | 3億円 | ☆ソ 本部港物流拠点化強化事業      | 2. 7億円 |
| (ハ) 流域下水道事業              | 81.  | 4億円 | ☆ソ 沖縄型バンディングシステム実証事業 | 0. 1億円 |
| ソ 沖縄県総合運動公園プロサッカースタジアム事業 | 21.  | 3億円 |                      |        |
| ハ 国道449号線(本部北道路)         | 13.  | 7億円 |                      |        |
| ・ 県道20号線(泡瀬工区)           | 11.  | 0億円 |                      |        |
| ・ 地域連携推進事業(南部東道路)        | 9.   | 0億円 |                      |        |
| ハ 国道507号線(ハ(重瀬道路))       | 8.   | 9億円 |                      |        |
| ソ 与那原マリーナ整備事業            | 5.   | 3億円 |                      |        |
| ソ 那覇港ガントリークレーン、物流センター等   | 5.   | 0億円 |                      |        |



国道449号線(本部北道路)  
イメージ



沖縄都市モノレール  
イメージ



プロサッカースタジアム整備  
イメージ

## 離島・過疎地域の定住条件を整備 事業費 159.2億円



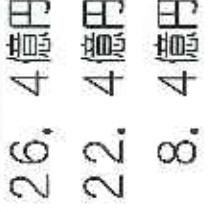
波照間空港ターミナル  
(竹富町)



伊良部大橋  
(宮古島市)



北大東港  
(北大東村)



北大東港  
(北大東村)



離島空港交流拠点形成事業  
☆ソ

(ハ) :一部ハード交付金事業

☆: H26新規事業 ソ:沖縄振興特別推進交付金(ソフト交付金)事業 ハ:沖縄振興公共投資交付金(ハード交付金)事業

☆: H26新規事業 ソ:沖縄振興特別推進交付金(ソフト交付金)事業 ハ:沖縄振興公共投資交付金(ハード交付金)事業

# 土木建築部 平成26年度当初予算(案)概要

## 歩きたくなる社会資本の整備 事業費 64.5億円

- ・ バンナ公園改修事業 4.7億円
- ・ 市街地再開発事業費（モノレール旭橋駅周辺地区） 2.4億円
- ・ 市街地再開発事業費（農連地区・山里地区） 2.1億円
- ・ 宮古圏域広域公園基本計画策定等事業 0.3億円



バンナ公園



モノレール旭橋駅周辺地区 イメージ

## 県民の命や暮らしを守る事業（防災・減災、老朽化対策） 事業費 249.6億円

- ソ・ハ 無電柱化推進事業（国道390号ほか） 15.0億円 港湾海岸事業（仲田港）
- ハ 安謝川改修事業 7.6億円 ハ 公共交通安全事業（具志川環状線）
- ハ 神森団地建替工事 6.1億円 ハ 道路災害防除（南風原知念線）
- ハ 橋梁補修（池間大橋） 3.6億円
- ハ 小波津川改修事業 2.5億円
- ハ 地すべり対策（糸満兼城地区） 2.1億円
- (ハ) 急傾斜対策（豊見城真玉橋地区等） 2.0億円



道路斜面の落石  
(道路災害防除)



河川の氾濫による浸水  
(河川改修事業)



台風による電柱の倒壊  
(無電柱化推進事業)

ソ：H26新規事業 ハ：沖縄振興特別推進交付金(ソフト交付金)事業

(ハ)：一部ハード交付金事業

☆：H26新規事業

教 育 委 员 會

# 教育委員会 平成26年度当初予算(案)概要

(単位:千円、%)

| 教育委員会予算<br>(政策的経費) | 平成25年度当初<br>1,498,115,113 | 平成26年度当初<br>(4,329,099) | 増△減額        |             | 増△減率<br>(74.6) |
|--------------------|---------------------------|-------------------------|-------------|-------------|----------------|
|                    |                           |                         | 153,596,676 | (7,557,036) |                |
|                    |                           |                         |             |             |                |



## 学童児童の育成 力徒全健の健全

【推進方策】  
 「生きる力」を育成するため、「基本的な生活習慣」の確立等の取組を推進する。  
 ・高校や大学等への進学や県内外へ就職できる力の向上を図る。  
 ・いじめ、不登校など、生徒指導上の諸課題に対して、学校・家庭・地域が連携し、健全な青少年の育成を図る。

## 教育環境の改善

【推進方策】  
 ・離島などの地理的要因や家庭の経済的要因に左右されない公平な機会均等の環境整備を図る。  
 ・障害のある児童生徒の自立と社会参加の促進を図る。  
 ・老朽校舎の改築等による耐震化等を促進する。

## 国際社会等への対応

【推進方策】  
 ・外国语によるコミュニケーション能力の育成を図り、「国際性」と「個性」を涵養する教育システムの拡充を図る。  
 ・海外留学生派遣事業等の拡充や大学院大学等の活用を図る。

## 社会文化の教育継承・発展 実充

【推進方策】  
 ・県民のニーズに応えるための図書館サービスの充実や学習機会の提供を図る。  
 ・青少年教育施設の機能の充実を図る。  
 ・文化財の普及啓発の促進や指定文化財の適切な保存・管理活用を図る。

◇【新規】知の拠点パワーアップ事業 59,746千円  
 ◎【新規】組踊等教育普及事業 22,661千円

◎【新規】国際性に富む人材育成留学事業 192,647千円  
 ◎グローバルリーダー育成海外短期研修事業 108,099千円

○【新規】高等学校等奨学生のための給付金事業 379,410千円  
 ○離島児童・生徒支援センター(仮称)整備事業 771,395千円

◇【拡充】学力向上WEBシステム活用事業 13,741千円  
 ◎【新規】家庭教育力促進「やーなれー」事業 62,852千円  
 ◎【拡充】小・中学生いきいき支援事業 152,013千円

# 教育施策

## 主な事業

## 効果事業

### 学童生徒健全の育成



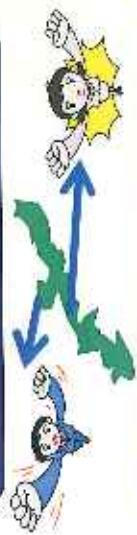
- ◎【新規】進学力グレードアップ推進事業 79,127千円
- ◎複式学級改善事業 93,154千円
- ◎【新規】就職活動キックオフ事業 161,503千円
- スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー等配置事業 198,526千円

### 教育環境の改善



- 公立学校施設整備事業 3,791,524千円
- 県立学校施設整備 5,895,284千円
- △【新規】特別支援教育における合理的配慮体制整備事業 17,000千円
- 自立を目指す特別支援教育環境整備事業 47,000千円

### 国際社会等への対応



- △英語立県沖縄推進戦略事業 11,000千円
- △「使える英語」推進事業 12,191千円

### 社会文化の充実・発展



- △石川青少年の家改築事業 1,183,491千円
- ◎【新規】県立図書館ビジネス支援充実事業 28,341千円
- ◎琉球王国外交文書等の編集刊行及びデジタル化事業 40,796千円

◎ソフト交付金、□ハード交付金、○国庫補助、△県単

・学習習慣の定着  
・基本学習率の向上  
・進学・就職率  
・不登校・暴力行為等の問題行動の減少

・離島等の経済的負担軽減  
・特別支援教育体制の強化  
・学校施設の安全性の確保

・IT、観光等の専門分野における人材育成  
・国外への研修・留学生の増加

・県民の活動を支える社会基盤の充実  
・文化・芸術に対する意識の高揚

公 安 委 員 會

## 公 安 委 員 会

## 平 成 年 度 初 当 項 目 概 要

県民の期待と信頼に応える力強い警察へ安全で安心な沖縄県の実現へ

### 公安委員会活動の柱

犯罪・少年非行の抑止

悪観・重要犯罪等の検挙

交通の安全確保

大規模災害等への対応

警察基盤の整備

**平成26年度警察費予算 31,786,203千円(前年度比 0.9%増)**

警察管理費(29,061,981千円)

- ・公安委員会費(公安委員会活動費)
- ・警察本部費(被書者支帳、広報活動、福利厚生等)
- ・装備費(警察装備、船舶・ヘリコプター維持管理等)
- ・警察施設設備費(警察庁舎整備、修繕等)
- ・運転免許費(運転免許証更新、各種講習等)

### 経費内容

- ・一般警察活動費(災害対策、地域警察活動等)
- ・刑事警察費(刑事警察活動、少年対策、安全なまちづくり活動等)
- ・指導取締費(交通安全対策、交通規制、交通安全施設整備等)

警察活動費(2,724,222千円)

地域の安全を保るがす犯罪の抑止・検挙、死亡事故抑止・飲酒運転根絶及び乗走族取り締り強化、深夜はいかないなど少年非行の抑止

**観光立県沖縄を支える、安全・安心な地域社会の構築**

# 平成26年度の主な事業

公 安 委 员 会

## 暴走族対策事業（新規事業） 16,136千円

平成24年度から運用し、大きな効果を挙げている暴走族の夜間取締りに特化した「白バイ遊撃隊」(全国初)について、新たに装備資機材の整備を行い、取締り体制を強化します。

### 【主な事業内容】

- ・「白バイ遊撃隊」が使用する白バイの更新整備
- ・近接排気音測定装置等取締用資機材の整備

少年事件捜査や街頭指導活動を強化し、居場所づくり及び立ち直り支援等、関係機関・団体と連携した少年非行防止・保護総合対策を推進します。

### 【主な事業内容】

- ・少年警察ボランティアと連携した少年の居場所づくり活動等の実施
  - ・非行防止教室等の安全学習支援授業の開催
- ※参考  
スクールサポート（非常勤嘱託員）について、増員措置（職員費）  
・6名体制（平成25年度）→ 8名体制へ（平成26年度）

## 少年対策事業（継続事業） 3,632千円

交通の安全と円滑を確保するため、信号機、道路標識及び交通安全制システム等の交通安全施設の整備を推進します。  
【主な事業内容】

- ・信号機の新設・改良工事及びその設計委託等
- ・道路標識・標示工事
- ・交通管制システムの適正な管理
- ・信号機新設予定数→24箇所

## サイバー犯罪対策事業（継続事業） 7,597千円

県民がインターネット社会の恩恵を享受できる環境を構築するため、インターネットや携帯電話を利用して犯罪の取締りを強化し、被害の未然防止に向けた広報啓発活動等を推進します。

### 【主な事業内容】

- ・捜査機材の整備
- ・各種講演等広報啓発活動による被害防止活動

## 警察庁舎等整備事業（継続事業） 443,753千円

老朽・狭隘化等した警察署、交番、駐在所等の警察施設について、地域住民や警察活動の利便性を考慮した整備を積極的に行い、行政サービスの向上を図ります。

### 【主な事業内容】

- ・交通機動隊庁舎の整備
- ・旧沖縄警察署跡地への大型交番の整備

## 交通安全施設整備事業（継続事業） 1,191,540千円

交通の安全と円滑を確保するため、信号機、道路標識及び交通安全制システム等の交通安全施設の整備を推進します。

### 【主な事業内容】

- ・信号機の新設・改良工事及びその設計委託等
- ・道路標識・標示工事
- ・交通管制システムの適正な管理
- ・信号機新設予定数→24箇所